

市民や専門家などの外部の視点から市の施策を評価いただきました



市では、「『このまちで良かった』みんな輝く 未来共創のまち とだ」の将来都市像を目指し、「戸田市第5次総合振興計画」で32施策の取り組みを進めています。令和4年度の事業を職員自ら振り返り評価する「内部評価」と、市民や専門家など外部の視点から、内部評価をさらに評価する「外部評価」により事業の見直しを行うなど、効果的な行財政運営につなげています。

問い合わせ 共創企画課（内線413）

PDCAサイクルにより第5次総合振興計画を着実に推進していきます



内部評価とは ▶ 事業を振り返り、目標と現状の差を把握した上で、要因を分析し、課題を発見します。

外部評価とは ▶ 外部評価委員会の委員7人が、外部の視点から内部評価の再評価を行います。その評価結果を市へフィードバックし、市の政策立案や事業へ反映します。

評価のポイント

- ① 施策の実現に適した事業になっているか
- ② 施策の達成状況を測る指標になっているか
- ③ 資源（予算・人員）の方向性はどうか

令和5年度外部評価結果

以下の施策の評価結果について、外部評価委員会から市長へ報告がありました。



外部評価委員会の評価結果はこちら

- 施策4** 世界で活躍できる人間の育成
- 施策9** 健康づくり支援の充実
- 施策16** 地域防災力・危機管理体制の充実・強化
- 施策22** 安心して生活できる住環境の充実
- 施策26** 魅力ある公園づくり
- 施策31** 地域資源を活用した観光振興の推進



誰もが本を楽しめる図書館へ / バリアフリーが進んでいます



図書館では誰もが読書を楽しめるように、やさしい内容で読みやすい本の「LLブック」や点字図書、大活字本など、バリアフリーに対応した資料をそろえています。今回は新たに導入した図書サービスについて紹介します。

問い合わせ 中央図書館 442-2800

文字・音声・画像を同時再生できる「マルチメディアDAISY」を導入

マルチメディアDAISYとは、文字や音声、画像を同時に再生でき、あらゆる方が読書を楽しむことができます。現在は、絵本や小説など97タイトルを所蔵しています。

対象：ディスレクシア（文字の読み書き限定の学習障害）の方、視覚障害者、加齢で文字が見えにくい方、文字による読書が困難な方 など

使用できる端末：Chatty Booksなど再生ソフトをインストールしたWindowsのPC ※音声DAISYも再生可能



さわって楽しめる「布絵本」を所蔵しました

フェルトなどの布を使った絵本で、さまざまな障害のある方が読書を楽しむことができます。中央図書館では、手芸クラブゆうゆうが製作した5つの布絵本を所蔵しています。



音声を再生できるデジタル録音図書「音声DAISY」

中央図書館では80タイトル以上所蔵しており、所蔵していないDAISY資料もすぐに入手できるよう、サピエ図書館に加盟しています。

このほか、戸田市朗読の会による『広報戸田市』や『議会だより』の音訳資料も提供しています。

※ DAISY 図書の貸し出しにはバリアフリーサービス登録が必要です



各種サービスの利用を希望する方は図書館までご連絡ください。ほかにもさまざまなバリアフリーサービスを実施しています。

